



松北だより「笑顔」

第13号 令和5年 10月 31日(火)

北九州市立松ヶ江北小学校

校長 上 満 佳 子

電話 481-0614

5年生 自然教室 ～もじ少年自然の家～

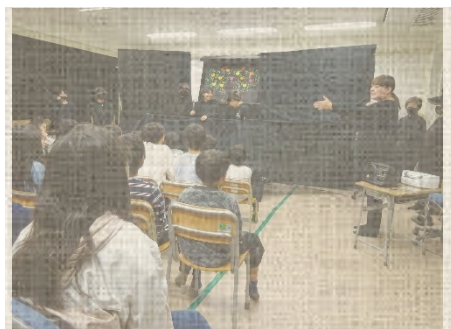
10月24日(火)・25日(水)、5年生が自然教室で、もじ少年自然の家に行きました。今年度は、小森江小学校と合同での実施でした。好天に恵まれ、すべての活動を予定通り行うことができました。入所式で、寝食を共にし、自然を感じながら友達と協力することで、友達の新しい良さを発見したり、自分自身に挑戦したりする自然教室にして欲しいと、5年生の子ども達に話しました。子ども達は、1泊2日の自然教室で、本当に成長した姿を見せてくれました。学校では味わえない貴重な体験ができ、子ども達は口々に「楽しかった!」「きつかったけど、頑張れた。」「最高の思い出になる。」「友達の良いところ見つけた。」と話していました。小森江小学校との合同実施ということで、違う学校の同学年の友達との関りや良さの発見にもつながりました。



北九州市子ども読書の日 ～身近に本 気軽に読書～

読書の秋です。10月27日から11月9日まで、読書週間となっています。ポスターには、「私のペースで しおりは進む」という標語が書かれています。この読書週間の時に合わせて、一昨年度より、本市では、4月の子ども読書の日に加え、秋にも「北九州市子ども読書の日」が設定されています。今年度は、10月22日で、市内の公共図書館でも多くのイベントが行われました。

本校では、北九州市子ども読書の日取組として、読み聞かせボランティア「松北 いわれんげ」さんによるブラックシアターを下学年と上学年に分かれて2回公演していただきました。子ども達は、幻想的な舞台に見入り、色鮮やかに浮かび上がる絵人形や音符などの世界に魅了されていました。読み聞かせボランティアさん達は、この日のために、9月からご都合を合わせて、何度も何度も練習を重ねてくださいました。子ども達は、その思いを感じながら、素敵な心地よい時間を過ごすことができました。北九州市の目指す姿は、「すべての子どもが日々の中ですすんで本を手にとって読み、子ども同士や家族などと楽しく語り合う日常」です。このような子どもに近づけるように、ご家庭と手を取り合って読書大好きな子ども達に育てていきたいです。まずご家庭でもお子さんと一緒に、自分のペースで読書を楽しんでほしいと思っています。学校の図書館に、それぞれの学年の子ども達の「おすすめの本」が書かれた読書の花が、たくさん咲いています。是非、友達のおすすめの本を手にとって読んで欲しいと思います。それをすすめてくれた友達に感想を伝えてみると、お互いの読みが深まっていきます。



第77回読書週間ポスター